

2019年4月25日

各位

会社名 株式会社 じげん
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 平尾 丈
(コード番号: 3679 東証第1部)
問合せ先 取締役 執行役員 CFO 寺田 修輔
(TEL. 03-6432-0352)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社では、2019年3月期第4四半期連結営業利益が約1,100百万円(前年同期比約+33%)と大幅な増益かつ過去最高の四半期利益となる見通しであること等、最近の業績動向等を踏まえ、2018年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,300	4,070	2,610	23.52
今回修正予想(B)	12,850	4,070	2,800	25.16
前环比増減額(B - A)	-450	0	190	1.64
前环比増減率(B/A - 1)	-3.4%	0.0%	7.3%	7.0%
(ご参考)前期実績(C) (2018年3月期)	10,267	3,322	2,170	19.69
前期比増減率(B/C - 1)	25.2%	22.5%	29.0%	27.8%

2. 修正の理由

2019年3月期の通期連結業績に関して、売上収益は三光アドやブレイン・ラボといった人材領域における非インターネットメディア事業が従前計画未達の方、当社主力で高利益率のインターネットメディア事業が堅調に推移し、営業利益は概ね従前計画通りとなる見通しです。四半期別の連結営業利益は、第1四半期975百万円(前年同期比+15.1%)、第2四半期952百万円(同+14.0%)、第3四半期1,036百万円(同+27.8%)に対して、第4四半期は約1,100百万円(同約+33%)となります。

第4四半期につきましては、最繁忙期を迎えた不動産領域で顧客営業、ユーザー集客がともに好調だったほか、顧客基盤の拡大が続いているリジョブ(人材領域)、第3四半期から連結開始したトレードカービューも貢献している自動車分野(生活領域)が特に業績を牽引いたしました。結果として、第4四半期営業利益の前年同期比伸び率は第3四半期よりも拡大して過去最高の四半期利益を更新し、通期でも前年比+22.5%の大幅営業増益を達成する見通しです。

また、メディアプラットフォームとして複層化する連結グループの最適な財務マネジメントを推進した結果として、親会社の所有者に帰属する当期利益は従前計画を上回る見通しです。

なお、2019年3月期の通期決算及び2020年3月期業績予想の開示は、2019年5月14日(火)を予定しております。

(注) 上記の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上